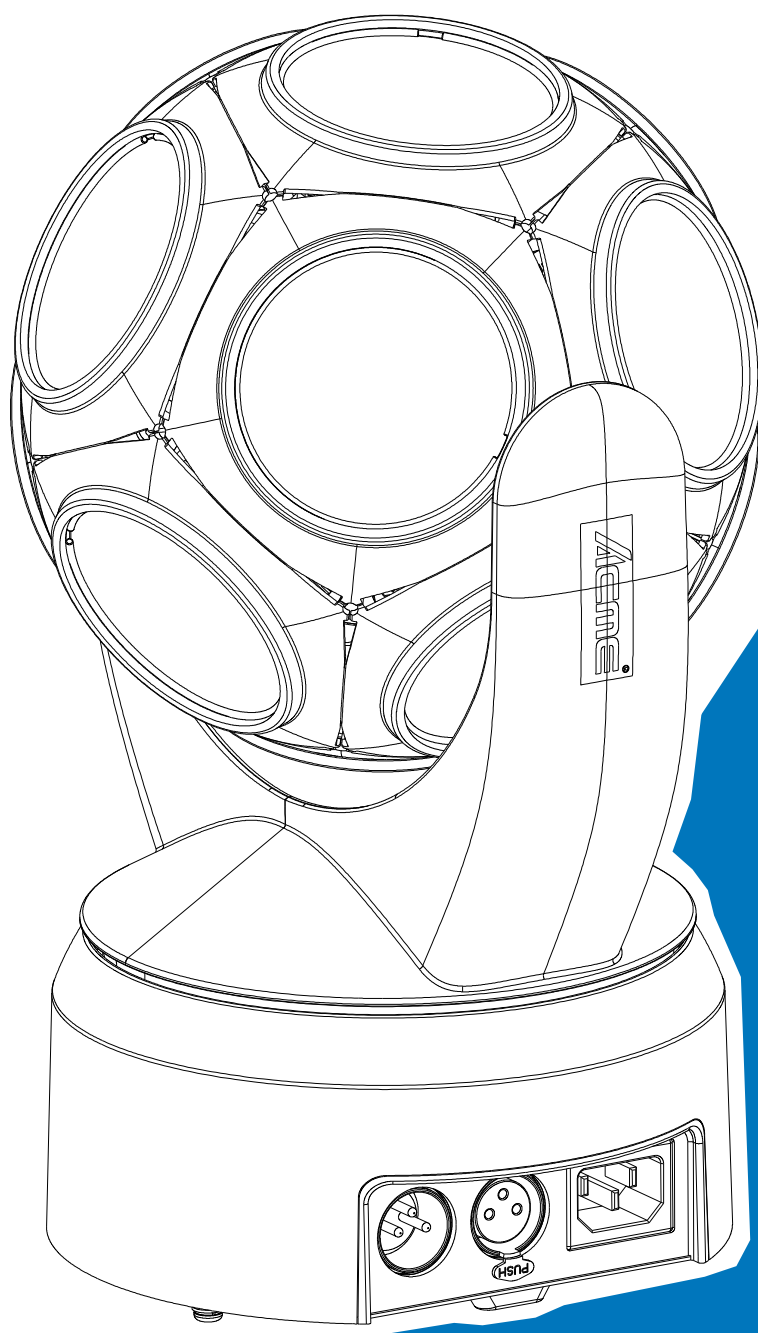


Acme[®]

WORLD CUP



User Manual

Please read the instruction carefully before use

目次

01/ 安全上の注意	2
02/ 技術仕様	6
03/ 概要	8
04/ 電源とデータの接続	9
4.1 電源の接続	9
4.2 データの接続	10
05/ 器具の取り付け	11
06/ 操作	13
6.1 コントロールメニュー	13
6.2 ホームポジションの調整	25
07/ DMX制御用デバイスの設定	27
7.1 アドレス設定	27
7.2 DMXプロトコル	28
08/ エラー情報	32
09/ トラブルシューティング	33
10/ 器具のクリーニング	34



取り付け、使用、メンテナンスに関する重要な情報が記載されているこの説明書をよくお読みください。

WARNING

この取扱説明書は、今後の参考のために保管してください。本製品を他のユーザーに販売する場合は、必ずこの取扱説明書もお渡しください。

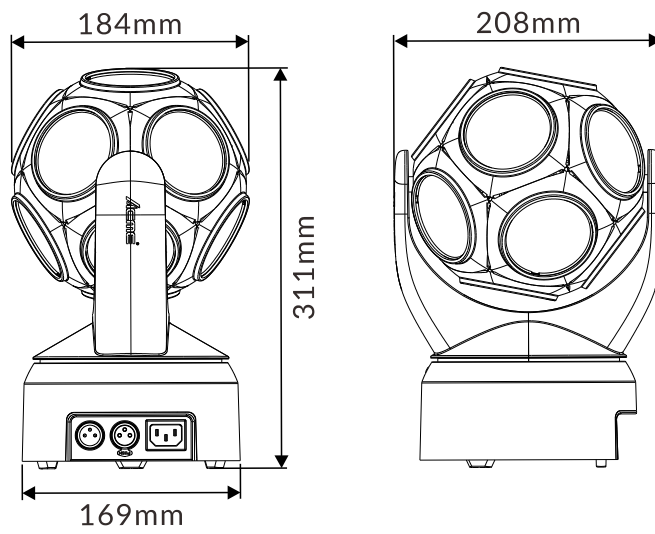
重要：

本取扱説明書の記載内容に従わなかったことが原因で生じた損害は、保証の対象外となります。販売店は、結果として生じた欠陥や問題について一切の責任を負いません。

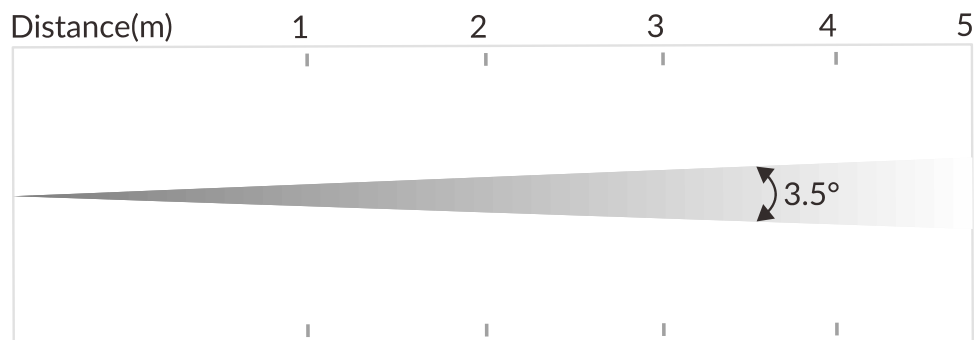
- ・ ご使用前に開梱し、輸送中の損傷がないか注意深く確認してください。
- ・ 本製品は湿気の多い場所でも使用できます。水に浸さないでください。
- ・ 設置および操作は、必ず資格のある作業者に依頼してください。
- ・ お子様に本製品を操作させないでください。
- ・ 本体を固定する際は、安全チェーンを使用してください。本体を持ち運ぶ際は 本体のヘッド部分のみではなく、ベース部分を持ってください。
- ・ 本体は、十分な換気のある場所に設置し、隣接する面から50cm以上離してください。
- ・ 通気口が塞がれていないことを確認してください。塞がれていると、本体が過熱します。
- ・ 操作前に、本書または製品の仕様ラベルに記載されている仕様に従い、本製品を適切な電圧に接続していることを確認してください。
- ・ 感電を避けるため、黄/緑の導体をアースに接地することが重要です。
- ・ 最低周囲温度TA:5℃。最高周囲温度TA:40℃。この温度より低い、または 高い温度で本製品を使用しないでください。
- ・ 本装置を調光パックに接続しないでください。
- ・ 火災の危険を避けるため、動作中は可燃物を器具から遠ざけてください。
- ・ 電源コードが圧着または損傷していないことを確認してください。損傷している場合は直ちに交換してください。
- ・ 装置の表面温度は最大65℃に達する場合があります。動作中はハウジングに素手で触れないでください。
- ・ 可燃性液体、水、金属が本製品に入らないようにしてください。万が一入った場合は、直ちに主電源を切ってください。

- 汚れた環境やほこりの多い環境で使用しないでください。定期的に清掃してください。
- 感電の危険があるため、動作中は配線に触れないでください。
- 電源コードを他の配線と絡ませないでください。
- 物体/表面との最小距離は2メートル以上離してください。
- 重大な動作上の問題が発生した場合は、直ちに本製品の使用を中止してください。
- 本製品の電源を何度もオン/オフしないでください。
- ハウジング、レンズ、または紫外線フィルターに目に見える損傷がある場合は、交換してください。
- ハウジングを開けないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。
- 本製品が損傷した場合は、操作しないでください。ご自身で修理を試みないでください。熟練していない方が修理を行うと、損傷や故障につながる可能性があります。必要に応じて、最寄りの認定テクニカルサポートセンターにお問い合わせください。
- 修理を行う前に、本製品の電源コードを抜いてください。
- 本製品を輸送する場合は、元の梱包材を使用してください。
- 製品が点灯している間は、光源に直接目を向けないでください。
- ハウジング、シールド、またはケーブルに損傷が見られる場合は、本製品を操作しないでください。損傷した部品は、直ちに認定技術者に交換を依頼してください。
- 直射日光やその他の強力な光源からの光線が照明器具の前面レンズを貫通すると、深刻な内部損傷を引き起こす可能性があります。開梱、設置、使用、および屋外での長時間の無操作中は、いかなる角度からも直射日光やその他の強力な光源からの光線を照明器具の前面レンズに当てないでください。ある照明器具からの光線を別の照明器具に直接当てないでください。

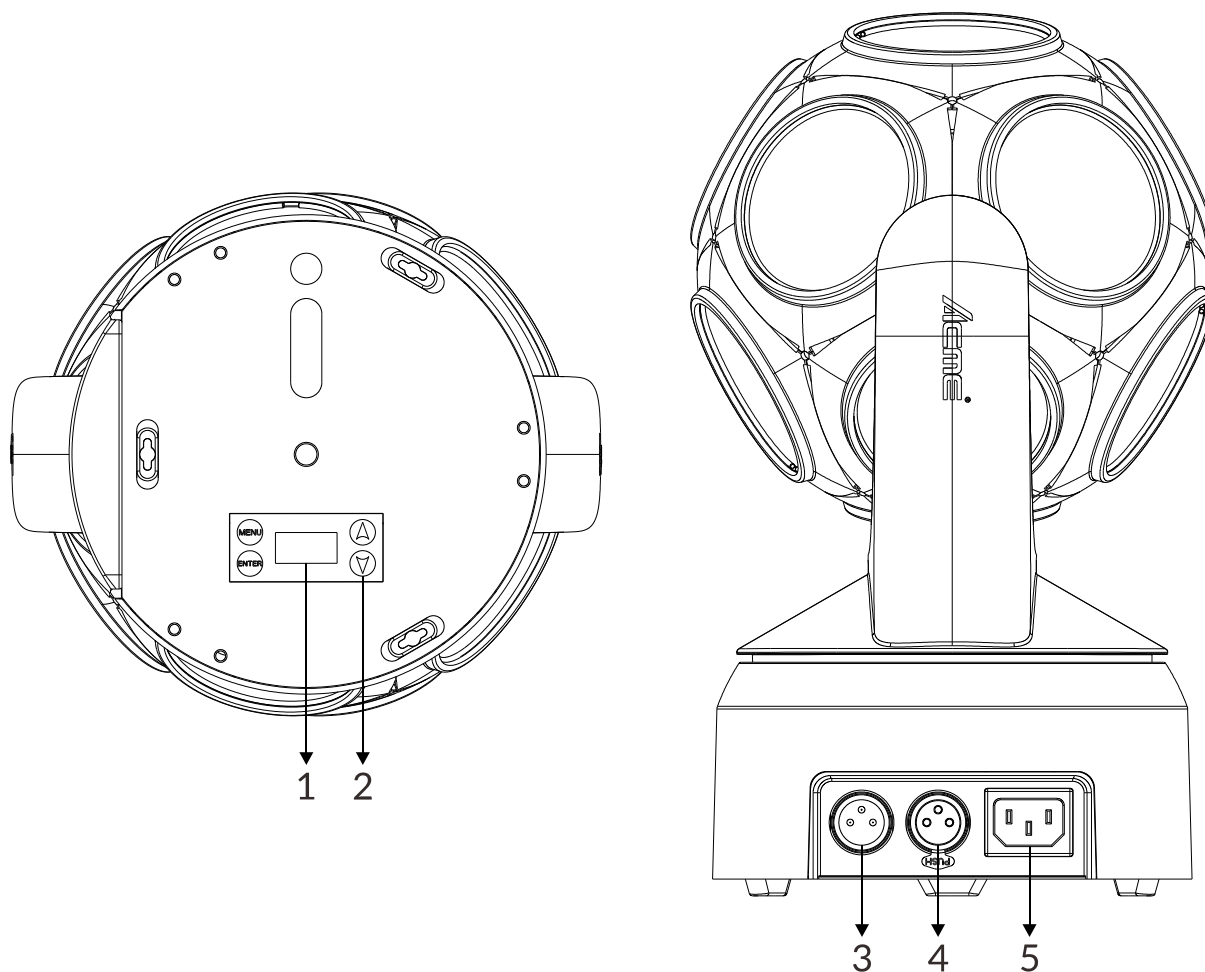
AC Power	100-240Vac; 50/60Hz	
Max. Power Consumption	60W	
Light Source	12x2.5W RGBAWL LED	
Color Temperature	7000K -9000K (W)	
Beam Angle	3.5°	
Movement	Pan	540°
	Tilt	Infinite
	16 bit movement resolution	
Control and Programming	DMX Channels	25/14
	Protocols	DMX512
		RDM
	Operational Modes	DMX Control
		Sound Active
		Show Mode
	Firmware Update	via DMX
Construction	Display	LCD display
	DMX and RDM Data In/Out	5 pin
	Power In/Out	IEC Connector in
	Protection Rating	IP20
Dynamic Effects	・ 0～10%の連続調光とストロボ効果	
	・ 4種類の調光カーブから選択可能	
	・ 12個のオールインワンカラーLEDが、クリーンで美しいビーム効果を生み出します	
	・ 球面構造により、光線が空間のあらゆる方向をカバー	
	・ 複数のショーモードを搭載	
	・ インテリジェントなサウンドコントロールにより、音楽のリズムに合わせて照明効果が変化します	
Included Items	Power Cable	
	User Manual (this document)	
Dimensions	184x208x311mm	7.2"x8.2"x12.2"
Weight	3 kg	6.6 lbs



Photometric Diagram:



Distance(m)	1	2	3	4	5
3.5° Lux (R)	14,500	8,843	3,930	2,184	1,530
3.5° Lux (G)	42,000	21,825	9,700	5,260	3,450
3.5° Lux (B)	11,500	2,151	956	518	338
3.5° Lux (A)	28,500	15,188	6,750	3,712	2,530
3.5° Lux (W)	42,200	19,553	8,690	4,752	3,190
3.5° Lux (L)	38,500	20,813	9,250	5,228	3,820
Diameter(m)	0.06	0.10	0.15	0.18	0.23



1. Display	各種メニューや選択した機能を表示します。	
2. Buttons	MENU	メニューに入る、戻る、またはメニューを終了
	↑ UP	メニュー内で前に戻る
	↓ DOWN	メニュー内を下へ進む
	ENTER	目的の機能を実行します
3. DMX IN	DMX512リンクの場合、5pin XLRケーブルを使用してユニットとDMXコントローラーを接続し、DMX信号を入力します	
4. DMX OUT	DMX512リンクの場合、3ピンXLRケーブルを使用して次のユニットを接続し、DMX信号を出力します	
5. POWER	電源を接続します。	

4.1 電源の接続

この器具は、100～240V、50/60HzのAC主電源で動作します。

最大消費電力は60Wです。

この器具はアース接続し、AC電源から絶縁する必要があります。AC電源には、故障保護のためヒューズまたはブレーカーが組み込まれている必要があります。

配線および接続作業は、資格のある電気技師が行う必要があります。

電源ケーブルの色分けは下図のとおりです。

Wire	Color (US)	Wire	Color (EU)	Symbol	Conductor
	black		brown	L	live
	white		blue	N	neutral
	green		yellow/green	$\perp$ or $\oplus$	ground (earth)

注意!照明器具を電気調光システムに接続しないでください。損傷を引き起こす可能性があります。

4.2 データの接続

本機には、DMX入出力用の5ピンXLRソケットが装備されています。コントローラーと本機、または本機同士を接続するには、RS-485および5ピンXLRプラグとコネクタに対応した高品質のDMXケーブルを使用してください。

シリアルDMXチェーンの構築：

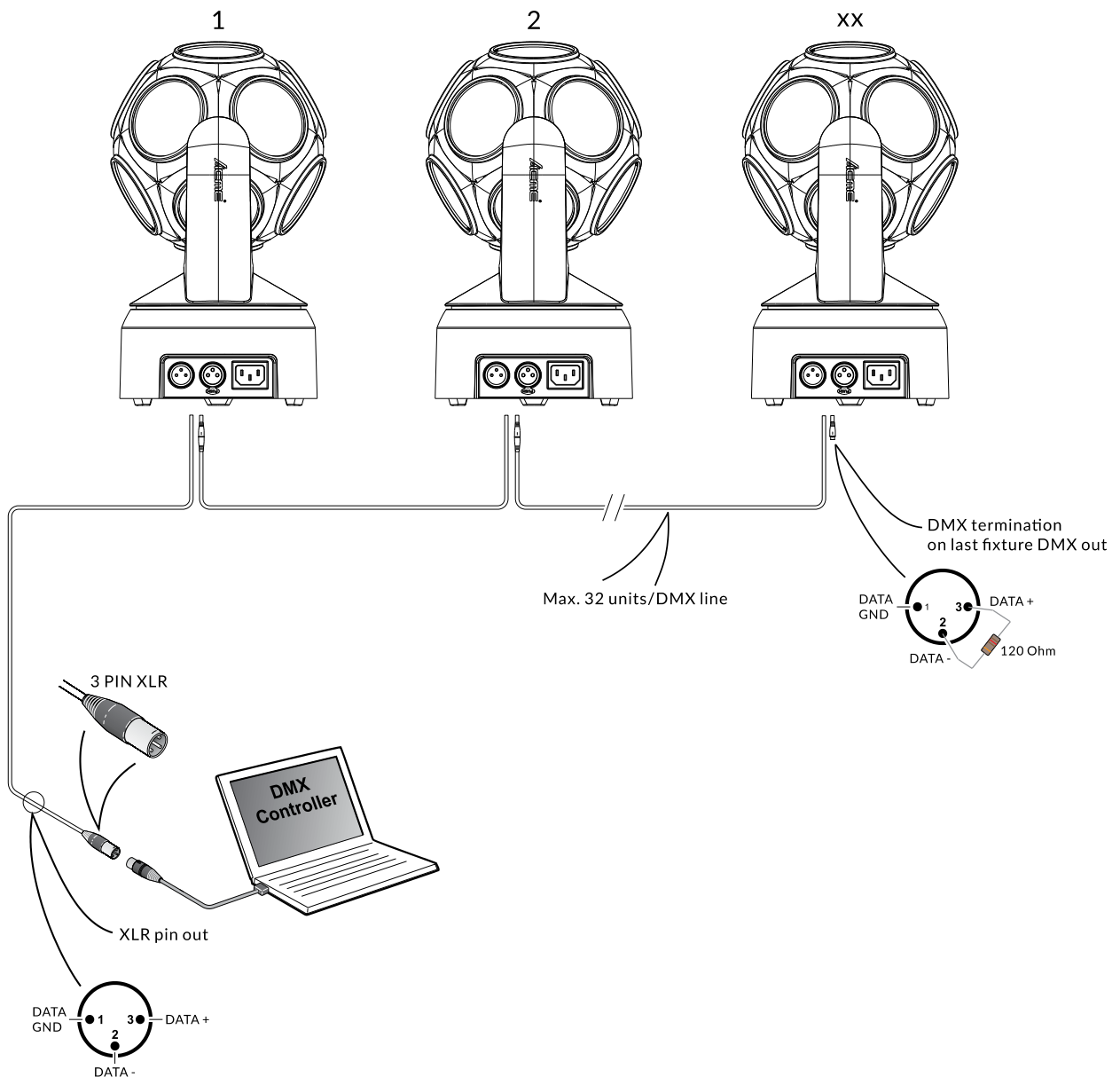
コントローラーからのDMXデータ出力を本機のリデータ入力ソケットに接続します。

DMXチェーンの最初の本機のリDMX出力を、次の本機のリDMX入力に接続します。

すべての本機が接続されるまで、常に1つの出力を次の本機のリ入力に接続してください。

同じDMXリンクには最大32台の本機を接続できます。

データリンクの最後の本機のリDMX出力ケーブルを、120ΩのDMXターミネータで終端してください。

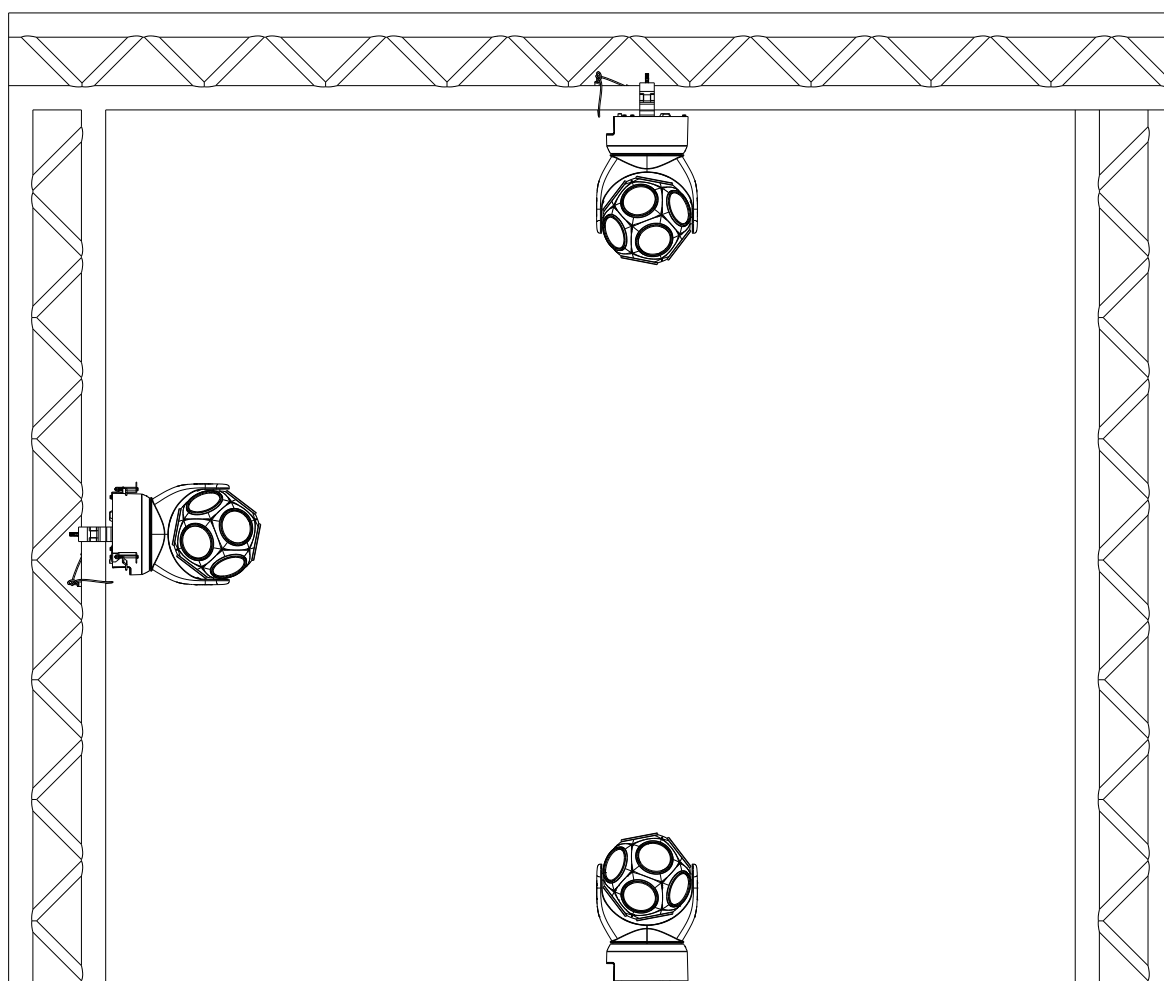


05/ 器具の取り付け

● 設置および操作は、資格のある作業員が行ってください。器具は、歩行路や座席エリアの外、または権限のない人が器具に手が届かない場所に設置してください。リギング、取り外し、またはメンテナンスを行う際は、絶対に器具の真下に立たないでください。

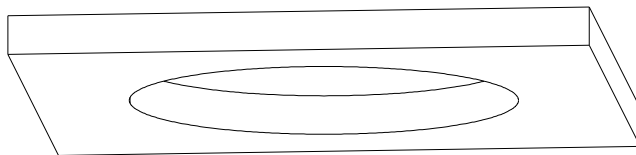
● 動作中の振動や滑り落ちを防ぐため、必ずユニットがしっかりと固定されていることを確認してください。トラスまたは設置場所は、変形することなく重量の10倍に耐えられる必要があります。この器具を吊り下げ環境に設置する場合は、クランプが破損した場合に器具が落下しないように、必ず器具の重量の12倍以上に耐えられる安全ケーブルを取り付けてください。

● この器具は、逆さまに吊り下げる、トラスに横向きに取り付ける、床に置く、天井に埋め込むという4つの異なる取り付け姿勢で完全に機能します。クランプが故障した場合に備えて、偶発的な損傷や怪我を防ぐ安全対策として、必ず安全ケーブルを使用および設置してください。

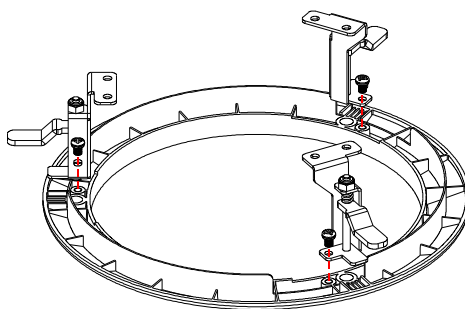


天井への器具の埋め込み：

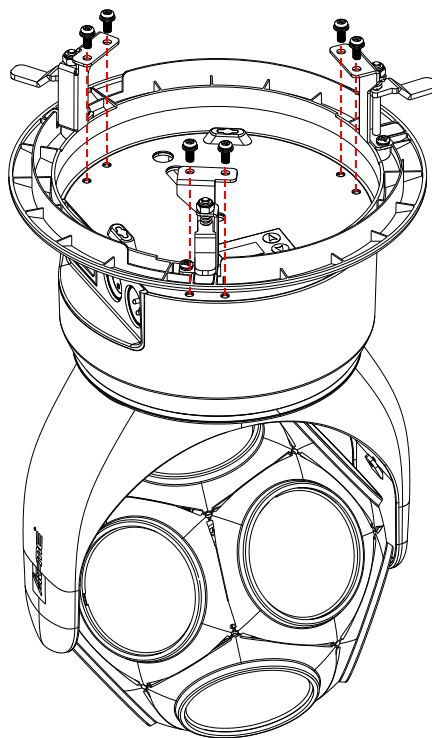
1. 天井に直径200mmの丸穴を開けます。(天井の厚さは6mmから22mmです。)



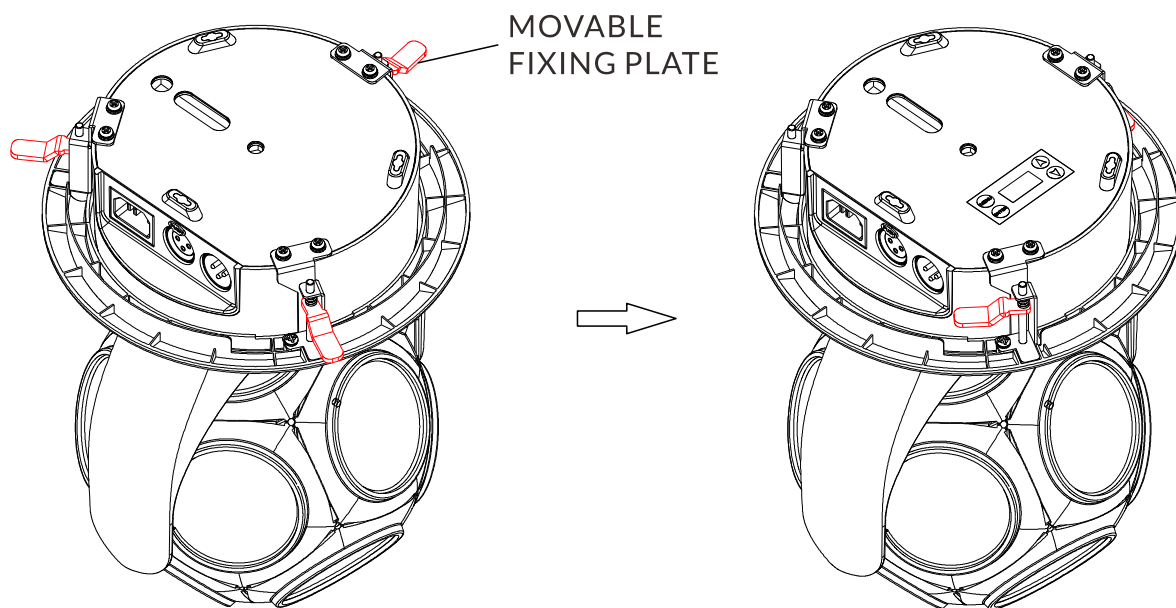
2. 図のように天井固定リングアセンブリを取り付けます。



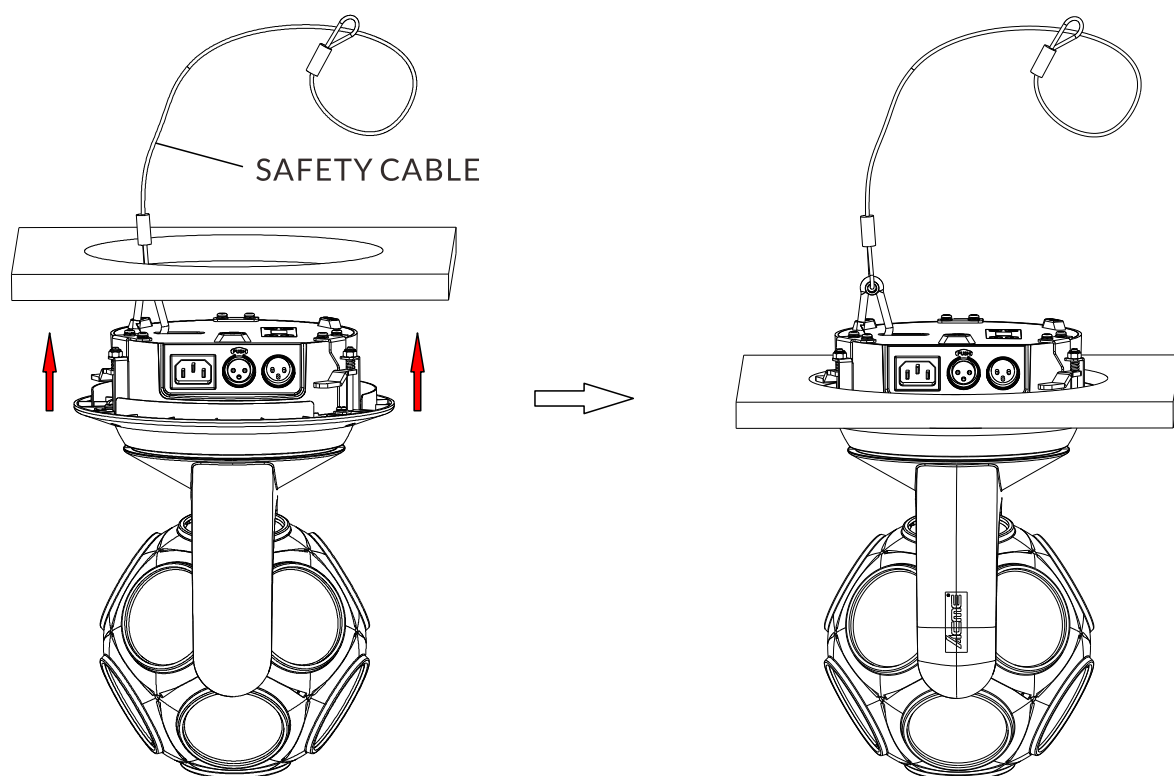
3. 図のように、天井固定リングアセンブリを器具に取り付けます。



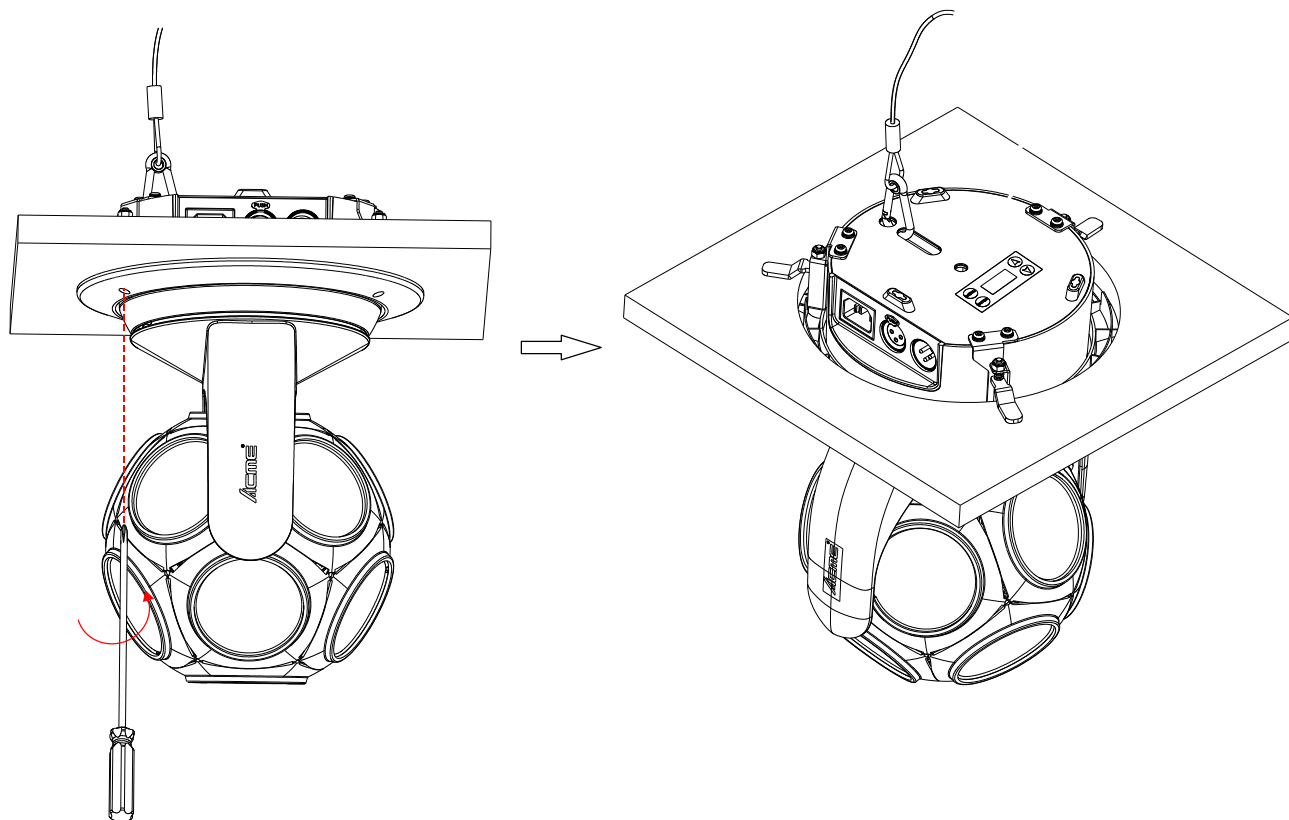
4. 天井固定リングアセンブリの3つの可動固定プレートの内側に調整し、器具シェルに貼り付けます。



5. 安全ケーブルを取り付け、器具を下から天井に向かって押し込み、天井面と面一になるようにします。



6. 3本のネジをそれぞれ時計回りに締め、可動固定プレートを外側に開き、天井の背面に押し付けます。3本のネジを締めた後、器具がしっかりと取り付けられていることを確認してください。



6.1 コントロールメニュー

- コントロールメニューにアクセスするには、[MENU]ボタンを押します。
- [ENTER]、[UP]、[DOWN]ボタンを使用してメニュー構造を移動します。
- メニューオプションを選択または選択を確定するには、[ENTER]ボタンを押します。
- 変更を加えずにメニュー構造の上位階層に戻るには、[MENU]ボタンを押すか、30秒待ちます。

主な機能は以下の通りです。

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES	
DMX Settings	DMX Address	1-488 (25 CH)	(Default=1)
		1-499 (14 CH)	
	DMX Channel Mode	25 CH	
		14 CH	
	No DMX S tatus	Blackout	
		Hold	
		Manual	
	Show		
	View DMX Value		
Fixture Settings	Pan Invert	No	
		Yes	
	Tilt Invert	No	
		Yes	
	Dimmer Curve	Linear	
		Square Law	
		Inv SQ Law	
		S Curve	
	Dimmer Speed	Fast	
		Smooth	
	Pri. Sec. Mode	Primary	
		Secondary 1	
		Secondary 2	
	Show Mode	Show 0	
		Show 1	
		Show 2	
		Show 3	
		Show 4	

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES			
	Sound State	Off			
		On			
	Sound Sense	0-100		(Default=90)	
Display Settings	Display Invert	No			
		Yes			
	Temperature Unit	°C			
		°F			
	Language	English			
		Chinese			
Fixture Test	Auto Test	Single			
		Cycle			
	Manual Test	Mode 1		Mode 2	
		Clear	No/Yes	Clear	No/Yes
		Pan	0-255	Pan	0-255
		Tilt	0-255	Tilt	0-255
		T Infinity	0-255	T Infinity	0-255
		Strobe	0-255	Strobe	0-255
		Dimmer	0-255	Dimmer	0-255
		LED1	0-255	LED	0-255
				Effect	0-255
		LED 12	0-255	Eff Speed	0-255
		Effect	0-255	E. B. Color	0-255
		Eff Speed	0-255		
		E. B. Color	0-255		
Information	Fixture Use Hour				
	LED Use Hour	Total LED Hour			
		LED On Hour			
		LED Hours Reset		Password=050	
	Temperature	Current			
		Max temp			
	Firmware Version				
	RDM UID				
	Error Logs	Fixture Errors			
		Reset Error Log	No		
Yes			Password=05		
Reset Functions	All Reset	No			
		Yes			
Factory Restore	No				
	Yes				

DMX Settings コントロールメニューに入り、**DMX Setting**を選択してENTERを押します。
上下ボタンを使用して、**DMX Address, DMX Channel Mode, No**
DMX Status または**View DMX Value**の表示を選択します。

DMX Address

DMX Address を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンでアドレスを選択し、ENTERで確定します。

CHANNEL MODE	DMX ADDRESS
25 CH	1-488
14 CH	1-499

メニューを終了するには、**MENU**を押すか、30秒待ってください。

DMX Channel Mode

DMX Channel Modeを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**25CH**と**14CH**を選択し、ENTERで確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

No DMX Status

No DMX Statusを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使用して、以下のいずれかのステータスを選択します。
Blackout (DMX信号が停止すると、器具はブラックアウトします。)
Hold (信号が戻るまで、デバイスは最後に有効なDMX値で現在のモードで動作し続けます。)
Manual (「マニュアルテスト」メニューに保存されたDMX値を受け入れます。)
Show (Show mode)
ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

View DMX Value

View DMX Value を選択し、ENTERを押します。

UP/DOWNボタンを使って、値を表示するDMXチャンネルを選択します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Fixture Settings

コントロールメニューに入り、器具設定を選択してENTERを押します。上下ボタンを使って
Pan Invert, Tilt Invert, Dimmer Curve, Dimmer Speed, Pri. Sec. Mode, Show Mode, Sound State または **Sound Sense** 選択します。

Pan Invert

Pan Invertを選択し、ENTERを押します。

UP/DOWNボタンを使って、**No** (パン反転なし) または**Yes** (パン反転あり)
)を選択しENTERを押して確定します。

選択を確定するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Tilt Invert

Tilt Invertを選択し、ENTERを押します。

UP/DOWNで**No** (チルト反転無効) または**Yes** (チルト反転有効) を選択
し、ENTERを押して確定します。

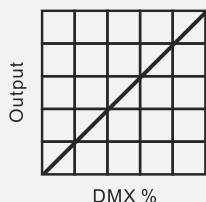
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Dimmer Curve

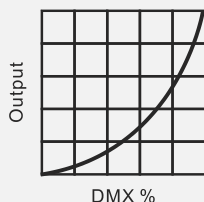
Dimmer Curveを選択し、ENTERを押します。

上下ボタンで**Linear, Square Law, Inv SQ Law** もしくは **SCurve**のいずれかを選択し、ENTERで確定します。

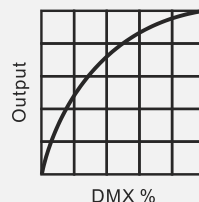
Dimmer Modes



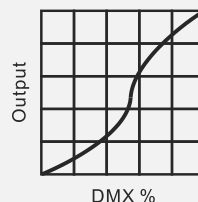
Optically Linear



Square Law



Inverse Square Law



S-curve

メニューを終了するには、MENU を押すか、30 秒待ちます。

Dimmer Speed

Dimmer Speedを選択し、ENTERを押します。

UP/DOWNボタンで「**Fast**」または「**Smooth**」を選択し、ENTERで確定します。

メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒お待ちください。

Pri. Sec. Mode プライマリ・セカンダリ・モード

Pri. Sec. Modeを選択し、ENTERを押します。

UP/DOWNボタンで**Primary, Secondary 1** または **Secondary 2** を選択し、ENTERで選択を確定してください。

メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒お待ちください。

Show Mode

Show modeを選択し、ENTERを押します。

上下ボタンで**Show 0, Show 1, Show 2, Show 3** または **Show 4**を選択し、ENTERで確定します。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Sound State

Sound Stateを選択し、ENTERを押します。
上下左右ボタンで**OFF**または**ON**を選択し、ENTERで確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Sound Sense

Sound Senseを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**0～100**の値を選択し、ENTERで確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒待ちます。

Display Settings

コントロールメニューに入り、「**Display Settings**」を選択してENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って
Display Invert, Temperature Unit または Languageを選択します。

Display Invert 表示反転

Display Invertを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**No**「表示なし(通常表示)」または**Yes**「表示あり(反転表示)」を選択し、ENTERで確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Temperature Unit 温度単位

Temperature Unitを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンで**°C**または**°F**を選択し、ENTERで確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒お待ちください。

Language

Languageを選択し、ENTERを押します。
上下ボタンで**英語**または**中国語**を選択し、ENTERで確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒お待ちください。

Fixture Test

コントロールメニューに入り、**Fixture Test**を選択してENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、自動テストまたは手動テストを選択します。

Auto Test

Auto Test を選択し、ENTERを押します。

UP/DOWNボタンを使って、**Single** (デバイスはただちに1回の自動セルフテストを実行します) または **Cycle** (デバイスはただちに周期的な自動セルフテストを実行します) を選択します。ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUを押します。

Manual Test

Manual Testを選択し、ENTERを押します。

UP/DOWNボタンを使って、手動テストを実行するチャンネルを選択し、ENTERで確定します。

UP/DOWNボタンを使って値を選択し、ENTERで確定します。

メニューを終了するには、MENUを押します。

(手動テスト後、デバイスは元のDMX状態に戻ります。テスト値は、デバイスの電源を切ると自動的に保存されます。)

Information

コントロールメニューに入り、**Information** を選択してENTERを押します。UP/DOWNボタンを使用して、**Fixture Use Hour**, **LED Use Hour**, **Temperature**, **Firmware Version**, **RDM UID** または **Error Logs**を選択します。

Fixture Use Hour

Fixture Use Hourを選択し、ENTERを押します。

稼働時間が表示されます。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒お待ちください。

LED Use Hour

LED Use Hourを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**Total LED Hour** (合計時間) または**Total LED Hour** (現在の電源オン時間) を選択し、ENTERで選択を確定します。
合計時間または現在の電源オン時間が表示されます。
UP/DOWNボタンを使って**LED Hours Reset**を選択し、ENTERで選択を確定します。
UP/DOWNボタンを使って**パスワード050**を設定し、ENTERで選択を確定します。LEDの動作時間がリセットされます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Temperature

Temperatureを選択し、ENTERを押します。
デバイスの温度が表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒お待ちください。

Firmware Version

Firmware Versionを選択し、ENTERを押します。
ファームウェアバージョンが表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、

RDM UID

RDM UIDを選択し、ENTERを押します。
RDM UIDが表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒お待ちください。

Error Logs

Error Logsを選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って「**Fixture Errors**」を選択し、ENTERで確定します。
エラーリストが表示されます。
UP/DOWNボタンを使って「**Reset Error Log**」を選択し、ENTERで確定します。
該当するエラーログをリセットする場合は「**Yes**」を選択します。何もリセットしない場合は「**No**」を選択し、ENTERで確定します。
「Yes」を選択した場合は、UP/DOWNボタンを使ってパスワード「050」を設定し、ENTERで確定します。該当するエラーログがリセットされます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Reset Functions

コントロールメニューに入り、「**Reset Functions**」を選択してENTERを押します。
UP/DOWN ボタンを使って「**All Reset**」を選択します。

All Reset

「**All Reset**」を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って「**No**」または「**Yes**」を選択します（デバイスは内蔵プログラムを実行し、すべての設定をホームポジションにリセットします）。ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒待ちます。

Factory Restore 工場出荷時設定にリセット

「**Factory Restore**」を選択し、ENTERを押します。
デバイスを工場出荷時の設定にリセットする場合は「**Yes**」を選択します。何もリセットしない場合は「**No**」を選択します。ENTERを押して選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒お待ちください。

RDM機能：

デバイスの特定のメニューと機能は、RDMプロトコルを介して呼び出すことができます

パラメータ ID は、コマンドごとに次のように実装されます。

Parameter ID	Command 'Discovery'	Command 'Set'	Command 'Get'
DISC_UNIQUE_BRANCH	✓		
DISC_MUTE	✓		
DISC_UN_MUTE	✓		
DEVICE_INFO			✓
SUPPORTED_PARAMETERS			✓
SOFTWARE_VERSION_LABEL			✓
DMX_START_ADDRESS		✓	✓
IDENTIFY_DEVICE		✓	✓
DEVICE_MODEL_DESCRIPTION			✓
PARAMETER_DESCRIPTION			✓
MANUFACTURER_LABEL			✓
DEVICE_LABEL		✓	✓
FACTORY_DEFAULTS		✓	✓
BOOT_SOFTWARE_VERSION_ID			✓
BOOT_SOFTWARE_VERSION_LABEL			✓
DMX_PERSONALITY		✓	✓
DMX_PERSONALITY_DESCRIPTION			✓
SLOT_INFO			✓
SLOT_DESCRIPTION			✓
SENSOR_DEFINITION			✓
SENSOR_VALUE			✓
DEVICE_HOURS			✓
LAMP_HOURS			✓
PAN_INVERT		✓	✓
TILT_INVERT		✓	✓
RESET_DEVICE		✓	
CURVE		✓	✓
SHOW_MODE		✓	✓
PRIMARY_SECONDARY		✓	✓
DMX_STATE		✓	✓
DIMMER_SPEED		✓	✓
SOUND_MODE		✓	✓
SOUND_SENSE		✓	✓

✓ -それぞれのパラメータIDに対して実装されたコマンド

6.2 ホームポジションの調整

- ▶ コントロールメニューにアクセスするには、[MENU]ボタンを押します。
- ▶ オフセットメニューにアクセスするには、[ENTER]ボタンを長押しします。
- ▶ オフセットメニュー内を移動するには、[ENTER]、[UP]、[DOWN]ボタンを使用します。
- ▶ メニューオプションを選択または選択を確定するには、[ENTER]ボタンを押します。
- ▶ 変更を加えずにメニュー構造の上位レベルに戻るには、[MENU]ボタンを押すか、30秒待ちます。

OFFSET MENU	VALUES
Pan	-128~127
Tilt	-128~127
Red 1	0~255
Green 1	0~255
Blue 1	0~255
Amber 1	0~255
White 1	0~255
Lemon1	0~255
.....	
Red 12	0~255
Green 12	0~255
Blue 12	0~255
Amber 12	0~255
White 12	0~255
Lemon 12	0~255

Pan

Pan を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**128～127**の値を選択し、ENTERで確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Tilt

Tilt を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**128～127**の値を選択し、ENTERで確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Red 1

Red 1 を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**0～255**の値を選択し、ENTERで確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Green 1

Green 1 を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**0～255**の値を選択し、ENTERで確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Blue 1

Blue 1 を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**0～255**の値を選択し、ENTERで確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

Amber 1

Amber 1 を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**0～255**の値を選択し、ENTERで確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。

White 1

White 1 を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**0～255**の値を選択し、ENTERで確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒

Lemon 1

Lemon 1 を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**0～255**の値を選択し、ENTERで確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒待ちます。

Red 12

Red 12 を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**0～255**の値を選択し、ENTERで確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます

Green 12

Green 12 を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**0～255**の値を選択し、ENTERで確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます。
。

Blue 12

Blue 12 を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**0～255**の値を選択し、ENTERで確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUを押すか、30秒待ちます

Amber 12

Amber 12 を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**0～255**の値を選択し、ENTERで確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒待ちます。

White 12

White 12 を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**0～255**の値を選択し、ENTERで確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒待ちます。

Lemon 12

Lemon 12 を選択し、ENTERを押します。
UP/DOWNボタンを使って**0～255**の値を選択し、ENTERで確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒待ちます。

7.1 アドレス設定

DMXコントローラーで操作する際は、すべての照明器具にDMX開始アドレスを設定する必要があります。これは、正しい照明器具が正しい制御信号に応答することを保証するためです。設定が不適切だと、照明コントローラーからの応答が予期せぬものになります。

すべての照明器具または照明器具グループに同じ開始アドレスを設定することも、個々の照明器具に異なるアドレスを設定することもできます。

すべての照明器具に同じDMXアドレスを設定すると、すべての照明器具が同じように反応します。

この場合、1つのチャンネルの設定を変更すると、すべての照明器具に同時に影響することに注意してください。

各照明器具に異なるDMXアドレスを設定すると、各照明器具は、各照明器具のDMXチャンネル数に基づいて、設定されたチャンネル番号から「リッスン」します。つまり、1つのチャンネルの設定を変更すると、選択した照明器具のみに影響します。

例えば、最初のフィクスチャーが25チャンネルDMXモードに設定され、開始DMXアドレスが1の場合、DMXチェーン内の後続のフィクスチャーのDMXアドレスは26に設定する必要があります。最初のフィクスチャーは最初の25チャンネルすべてを使用するため、次に使用可能なチャンネルは $25 + 1 = 26$ となります。

詳細については、以下の表をご覧ください。

Channel Mode	Unit 1 Address	Unit 2 Address	Unit 3 Address	Unit 4 Address	Unit xxx Address
25 channels	1	26	51	76	
14 channels	1	15	29	43	

7.2 DMXプロトコル

CHANNEL		VALUE	FUNCTION
25ch	14ch		
1	1	000-255	PAN 0°→540°
2	2	000-255	PAN FINE
3	3	000-255	TILT 0°→360°
4	4	000-255	TILT FINE
5	5	000-127 128-189 190-193 194-255	TILT INFINITY Null Counter-Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Clockwise Rotation, Slow to Fast
6	6	000-255	PAN/TILT SPEED Fast to Slow
7	7	000-029 030-039 040-049 050-059 060-069 070-199 200-209 210-219 220-229 230-255	SPECIAL FUNCTION (To activate following functions, stop in DMX value for at least 3 seconds.) Null Dimmer Curve: Linear Dimmer Curve: Square Law Dimmer Curve: Inverse Square Law Dimmer Curve: S Curve Null Reset All Dimmer Speed: Fast Dimmer Speed: Smooth Null
8	8	000-007 008-015 016-131 132-139 140-181 182-189 190-231 232-239 240-247 248-255	STROBE Close Open Strobe from Slow to Fast Open Fast Open Slow Close from Slow to Fast Open Slow Open Fast Close from Slow to Fast Sound-activated Strobe Random Strobe from Slow to Fast Open
9	9	000-255	DIMMER 0%→100%

10	10	000-255	DIMMER FINE
	11	000-007 008-047 048-087 088-127 128-167 168-207 208-255	LED COLOR Close Red Green Blue Amber White Lemon
11		000-007 008-047 048-087 088-127 128-167 168-207 208-255	LED 1 COLOR Close Red Green Blue Amber White Lemon
12		000-007 008-047 048-087 088-127 128-167 168-207 208-255	LED 2 COLOR Close Red Green Blue Amber White Lemon
13		000-007 008-047 048-087 088-127 128-167 168-207 208-255	LED 3 COLOR Close Red Green Blue Amber White Lemon
14		000-007 008-047 048-087 088-127 128-167 168-207 208-255	LED 4 COLOR Close Red Green Blue Amber White Lemon
15		000-007 008-047 048-087 088-127	LED 5 COLOR Close Red Green Blue

		128-167 168-207 208-255	Amber White Lemon
16		000-007 008-047 048-087 088-127 128-167 168-207 208-255	LED 6 COLOR Close Red Green Blue Amber White Lemon
17		000-007 008-047 048-087 088-127 128-167 168-207 208-255	LED 7 COLOR Close Red Green Blue Amber White Lemon
18		000-007 008-047 048-087 088-127 128-167 168-207 208-255	LED 8 COLOR Close Red Green Blue Amber White Lemon
19		000-007 008-047 048-087 088-127 128-167 168-207 208-255	LED 9 COLOR Close Red Green Blue Amber White Lemon
20		000-007 008-047 048-087 088-127 128-167 168-207 208-255	LED 10 COLOR Close Red Green Blue Amber White Lemon
21		000-007 008-047 048-087	LED 11 COLOR Close Red Green

		088-127 128-167 168-207 208-255	Blue Amber White Lemon
22		000-007 008-047 048-087 088-127 128-167 168-207 208-255	LED 12 COLOR Close Red Green Blue Amber White Lemon
23	12	000-007 008-015 016-023 024-031 032-039 040-047 048-055 056-063 064-071 072-079 080-087 088-095 096-103 104-111 112-119 120-127 128-135 136-143 144-151 152-159 160-167 168-175 176-183 184-191 192-199 200-207 208-215 216-223 224-231 232-239 240-247 248-255	MACRO EFFECT Null Built-in Effect 1 Built-in Effect 2 Built-in Effect 3 Built-in Effect 4 Built-in Effect 5 Built-in Effect 6 Built-in Effect 7 Built-in Effect 8 Built-in Effect 9 Built-in Effect 10 Built-in Effect 11 Built-in Effect 12 Built-in Effect 13 Built-in Effect 14 Built-in Effect 15 Built-in Effect 16 Built-in Effect 17 Built-in Effect 18 Built-in Effect 19 Built-in Effect 20 Built-in Effect 21 Built-in Effect 22 Built-in Effect 23 Built-in Effect 24 Built-in Effect 25 Built-in Effect 26 Built-in Effect 27 Built-in Effect 28 Built-in Effect 29 Built-in Effect 30 Built-in Effect 31
24	13	000-127	MACRO EFFECT SPEED Slow to Fast without Fade

		128-255	Slow to Fast with Fade
25	14		BACKGROUND COLOR
		000-007	Close
		008-047	Red
		048-087	Green
		088-127	Blue
		128-167	Amber
		168-207	White
		208-255	Lemon

08/ エラー情報

器具が故障するとエラー コードがディスプレイに継続的に表示され、器具が修理されるまで消えません。

CPU-B Error

PCBボード上の485（データ）リード線が正しく取り付けられているか、または外れていないかを確認してください。
PCBボード上の関連する485（データ）信号回路が破損していないか確認してください。

Pan Reset Error

パンの磁石取り付け位置がずれたり破損したりしていないか確認してください。
パンの動作範囲内に障害物がないか確認してください。
パンのホール素子が破損していないか確認してください。
パンのホール素子とPCB基板を接続するリード線が接触不良または断線していないか確認してください。
パンのモーターが破損していないか確認してください。
パンのモーター駆動基板の関連回路が破損していないか確認してください。

Tilt Reset Error

チルトの磁石取り付け位置がずれたり破損したりしていないか確認してください。
チルトの動作範囲内に障害物がないか確認してください。
チルトのホール素子が破損していないか確認してください。
チルトのホール素子とPCB基板を接続するリード線が接触不良や断線していないか確認してください。
チルトのモーターが破損していないか確認してください。
チルトのモーター駆動基板の関連回路が破損していないか確認してください。

Led Temperature Error

温度検出基板が正常かどうかを確認してください。
温度検出基板の部品が破損していないかどうかを確認してください。
温度検出基板のリード線が所定の位置に取り付けられているか、または外れていないかを確認してください。

LED Timeout Use

LED Too Hot Off

器具の温度が85℃に達すると、器具を保護するために自動的に電源が切れます。

09/ トラブルシューティング

問題	考えられる原因	対策
器具が反応しないか、オフになっているようです。	器具に電源が供給されていません。	電源がオンになっている、ケーブルが差し込まれていることを確認してください。
	PSU から出力がありません。	PSU を交換してください
器具が突然オフになりました。	電源がオフになりました。	電源、スイッチ、ブレーカーを確認してください
光出力が断続的に切れます。	器具が熱すぎます	器具に保存されているエラー メッセージで詳細を確認してください。 器具を冷まします。 器具を清掃します。 周囲の温度を下げてください。
器具が突然応答しなくなりました。	DMX ケーブルが切断されています。 - 33 -	DMX ケーブルを検査してください。
器具が不規則または異常に動作します。	DMX アドレスまたは DMX モードが正しくありません。	正しい DMX アドレスまたはモードを調べて入力します。
	DMX リンクが終端されていません。	DMX リンクの端に XLR 120 オーム DMX 終端を取り付けます。
	データ リンクが不良です。	不良なケーブルや接続を交換または修理します。
	器具の 1 つに欠陥があり、リンク上のデータ伝送を妨げています。	破損した器具を追跡して隔離します。 資格のある技術者に器具の修理を依頼します。
Pan / Tilt がスキップする 器具が震える	障害物は必要なパン/チルトクリアランス内にあります。	パンの自由な動作を妨げる障害物を点検し、取り除いてください。
	ホール素子が損傷しています。	ホール素子を交換してください。
	磁性鋼が落ちました。	磁性鋼を交換してください。

定期的な清掃は、器具の寿命と性能にとって非常に重要です。埃、汚れ、煙の粒子、霧の残留物などが蓄積すると、器具の光出力と冷却能力が低下します。

照明器具の清掃スケジュールは、使用環境によって大きく異なります。そのため、器具の正確な清掃間隔を規定することは不可能です。頻繁な清掃が必要となる可能性のある環境要因には、以下のものがあります。

- スモークマシンまたはフォグマシンの使用。
- 高い風量（例：エアコンの吹き出し口の近く）。
- 空中浮遊粉塵（例：舞台効果、建物の構造や備品、または屋外イベントなど自然環境から）。

これらの要因の1つ以上が存在する場合は、使用開始後数時間以内に器具を点検し、清掃が必要かどうかを確認してください。その後、頻繁に点検してください。この手順により、特定の状況における清掃の必要性を評価できます。

器具を清掃する際は、以下の注意事項に従ってください。

- 清潔で乾燥した、十分に明るい場所で作業してください。
- 優しく押し付けて拭いてください。水と中性洗剤を薄めた溶液に浸した柔らかく糸くずの出ない布をご使用ください。アルコール、溶剤、研磨剤は絶対に使用しないでください。光学部品のクリーニングは慎重に行ってください。表面は傷つきやすく、傷がつきやすいためです。



www.acmelighting.com